

学校だより

津久戸

令和6年4月8日

4月号 新宿区立津久戸小学校



学びに向かう力、人間性を涵養する

校長 本間 基史

チャット GPT の登場で生成 AI が身近になりつつあります。日々の生活や勉強、ビジネスで活用する場面も増えていますが、どう向き合えばよいのでしょうか。千葉工業大学と朝日新聞で行った大型教育フォーラムで話し合われた「生成 AI の新たな展開」が大変興味深いものでした。私も昨年度、始業式に生成 AI で作成した校長講話を児童の前で行いました。若干の違和感はありましたが、私が「実は今の話はコンピュータが考えた内容でした。」と言わなければ、分からなかったかもしれません。元米マサチューセッツ工科大 (MIT) メディアラボ所長で千葉工業大学長の伊藤穰一さんと筑波大学システム情報系准教授の岡 瑞起さんの対談では、人間の知能を超える AI 「スーパーインテリジェンス」の怖いのは「あなたが自立して勝手に自分をコピーし、自分の頭を良くするプログラミングを書きなさい」と指示すると、プログラムが走っていく可能性があるということです。ただ重要となってくるのは AI が持っていないような新しいデータをどう作れるかで、それは体験という価値であり、知識を学ぶのではなく、誰も知らないような体験を作り出せるかが大切で、子供たちへの教育や学びのあり方も根本的に考え直す時代になってくる。今まで評価される人はまんべんなく強い人でしたが、弱いところは AI にまかせ、こだわった趣味がある人の方が強くなっていくそうです。まさに本校で大切にしている体験活動の充実、地域との連携が大切になってきます。本年度はそれに加え、学校経営方針を「学びに向かう力、人間性を涵養する学校」としました。保護者・地域の皆さまのお力添えをいただきながら、学校経営を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

4月の生活目標

『きまりよい生活をしよう。』

- 登下校の時刻を守ろう。
- 集合・整列を早くしよう。
- 学習用具の準備をきちんとしよう。



お子さんのご入学、進級おめでとうございます。4月は、子どもたち一人ひとりが、早く新しい環境に慣れ、安全に、楽しく、規律ある学校生活を送れるように指導を重ねていきます。登校時刻を守ることや学習用具の準備など、ご家庭でのご協力をよろしく願いいたします。

様々な約束事を確認する時期でもあります。学習のきまり、生活のきまりなどを学校でも確認、指導して参ります。4月の保護者会では、「つくどの子ども」等の資料を通して学校でのきまりを確認します。お子さんが気持ちよく学校生活を送れるよう、ご家庭でもお子さんと確認していただけたらと思います。



(生活指導部)